

--	--	--	--	--	--	--	--

注意事項

(1) 「解答」とは問題の解と、それをどのように導いたかの説明（計算式を含む）のことである。解を書いただけでは、たとえ正解でも加点しない。(2) 途中退席は認めない。(3) 不正行為と間違われるような行為は行わない。自身の答案作成に集中すること。(4) 不正行為と間違われるような行為をした者は直ちに試験を中断し、退席させ、然るべき処置をする。

1 ベクトル $\vec{a} = (1, 2, 3)$, $\vec{b} = (1, 1, -2)$ に対し、次の各問に答えなさい。(各 4 点)

- (1) \vec{a} と \vec{b} のなす角 θ の余弦 ($\cos \theta$) の値を求めなさい。
- (2) \vec{a} と \vec{b} の外積 $\vec{a} \times \vec{b}$ を求めなさい。
- (3) \vec{a} と \vec{b} の両方に直交し、ノルムが「 \vec{a} と \vec{b} を 2 辺とする平行四辺形の面積」に等しいベクトルをすべて求めなさい。

2 パラメーター表示

$$\vec{p}(t, s) = (1 + t - s, 2 - 2t + s, 3 + t)$$

で表される平面を π とする。このとき、次の各問に答えなさい。(各 4 点)

- (1) π の基底を答えなさい。
- (2) π の法線ベクトルを求めなさい。
- (3) π 上の点を (x, y, z) とするとき、 x, y, z が満たす方程式を求めなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--

3 3つの平面

$$\pi_1: x + 2y + 3z = 4,$$

$$\pi_2: 3x + 6y + 7z = 10,$$

$$\pi_3: 2x + 4y + kz = 5$$

に対し、 π_1 と π_2 の交わり (交線) を l とする。このとき、次の間に答えなさい。(各5点)

- (1) l の方向ベクトルを答えなさい。
- (2) l 上のすべての点が π_3 上の点である (つまり、 π_3 が l を含む) とき、定数 k の値を求めなさい。

4 次の各問に答えなさい。

(1) 平面内の2直線

$$l_1: \vec{p}(t) = (2+t, -3+2t),$$

$$l_2: \vec{q}(t) = (1-3t, 3+kt)$$

と、行列 $M = \begin{pmatrix} 1 & -2 \\ -2 & 4 \end{pmatrix}$ によって定義される線形変換 f_M

について次の間に答えなさい。(各5点)

- (a) l_1 を f_M で変換すると、どのような図形になるか答えなさい。
- (b) l_2 を f_M で変換すると、その像は1点になった。このとき、定数 k を求めなさい。

(2) 空間内の平面 $\pi: \vec{p}(t, s) = (1+t-s, 2-2t+s, 3+t)$ と行列

$$M = \begin{pmatrix} 0 & 2 & 3 \\ 3 & -5 & -9 \\ -2 & 4 & 7 \end{pmatrix}$$

とする。 f_M で π を変換するとどのような図形になるか答えなさい。(6点)